

7 アフターサービスについて

1. 保証書（別に添付してあります。）

この製品は保証書の内容にしたがって保証されておりますので、よくお読みになり、記入事項をご確認の上、大切に保管してください。

2. 保証期間 お取付け日から1年間。

3. 修理を依頼される前に

本取扱説明書の「おかしいな？」と思ったら（P6）の手順にしたがって点検していただき、それでも直らない場合は、次の処置をしてください。

A. 保証期間中は

保証書の規定にしたがって、取付け工事店または、**MYM**サービス店が修理させていただきますので、訪問修理時、保証書を提示してください。

イ. 保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用出来る製品については、ご希望により有償で修理いたします。

4. 補修用部品の保有期間

この製品の補修用性能部品（機能維持のために最低必要な部品）は、常時在庫しております。機能向上のため仕様変更した場合でも、変更後7年間は在庫を保有しております。

アフターサービス等について、あわかりにならない時

最寄りの**MYM**サービス店、または弊社営業所・出張所にお問い合わせください。

MYMサービスネットワーク

営業本部：〒501-33 岐阜県加茂郡富加町高畑字稻荷641 TEL0574-54-1136 FAX0574-55-0007

本社工場：〒501-22 岐阜県山県郡美山町富永868 TEL0581-52-2111 FAX0581-51-0007

富加工場：〒501-33 岐阜県加茂郡富加町高畑字稻荷641 TEL0574-54-2121 FAX0584-55-0007

旭川出張所 0166-32-3531 東京営業所 03-3854-8700 神戸出張所 078-976-0856

札幌営業所 011-757-2461 長野営業所 0262-93-7010 岡山営業所 086-245-2821

盛岡出張所 0196-47-8261 岐阜営業所 0574-54-1136 広島営業所 082-237-8633

仙台営業所 022-238-3781 金沢営業所 0762-63-3811 福岡営業所 092-441-0238

高崎営業所 0273-63-2686 名古屋営業所 052-681-8141 鹿児島出張所 0992-50-4688

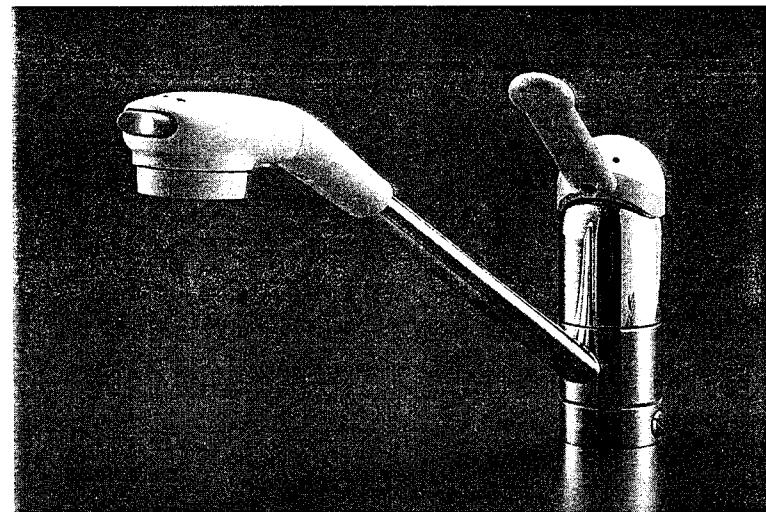
千葉出張所 043-227-5360 大阪営業所 06-772-0274

毎日の暮らしに、豊かさと快適さを――。

MYM

ワンレバー混合栓・取扱説明書

FM732・735・736・737シリーズ



*このたびは、**MYM**ワンレバー混合栓をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

*つねに、最良の状態でご使用いただきため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管しておいてください。

*保証書は、必ず「お取付け日・取付け工事店」の記入を確かめてお受取りください。

目次

1 特長	P 1	5 日頃のお手入れ	P 5
2 各部の名称	P 2	6 「おかしいな？」と思ったら	P 6
3 操作方法	P 3	7 アフターサービスについて	P 7
4 使用上の注意	P 4・5		

MYM 株式会社 喜多村合金製作所

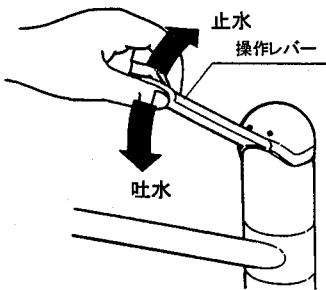
9502 SK 489636

保証書別添

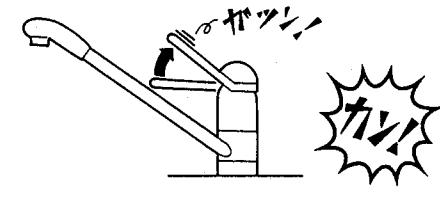
3 操作方法

1. 流量の調節（止水と吐水）

操作レバーを下げると吐水、上げると止水します。下げるにつれ流量が増えていきますので、お好みの流量に調節してお使いください。



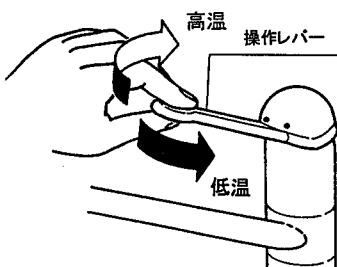
注) 操作レバーを急に止水の位置になると、混合栓および配管内の圧力が急激に上昇し、金属音（ウォーター・ハンマー現象）がすることがありますので、操作はゆっくりおこなってください。



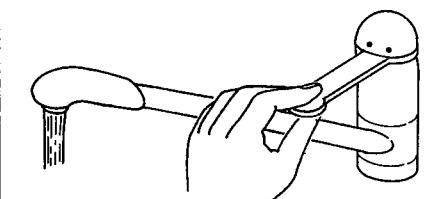
2. 温度の調節（高温と低温）

操作レバーを右に回すと低温、左に回すと高温になります。

お好みの温度に調節してお使いください。



注) 熱いお湯をご使用後は、しばらく水を流して、高温の残水を流しておいてください。



3. 水抜き方法（寒冷地仕様の場合）

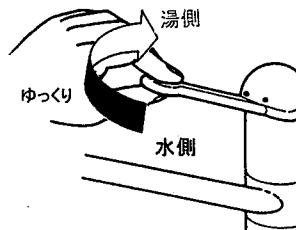
凍結の恐れがある場合は、P5の説明にしたがって、器具内の水抜きをおこなってください。

4 使用上の注意

◎温度調節は必ず水側から

お湯をご使用になる時は、操作レバーをゆっくりと水側から湯側に回してください。

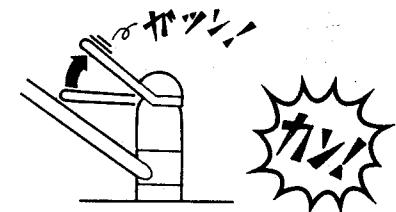
湯側に向けたまま吐水しますと、いきなり熱湯が出て、ヤケドする危険があります。



◎操作はゆっくりと

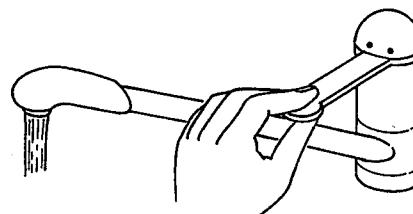
操作レバーを急に動かすと、操作レバーが痛んだり、ガタついたりしますので、ゆっくり操作してください。

また、急に止水すると、混合栓および配管内部の圧力が急激に上昇し、金属音（ウォーター・ハンマー現象）がすることがあります。



◎熱湯に注意

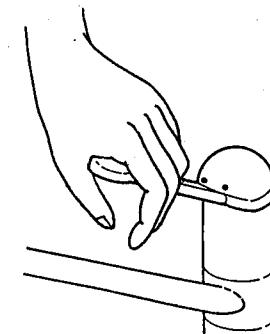
熱いお湯を使いになつた後は、いきなり熱湯を浴びないため、必ず操作レバーを低温側に回して、高温の残水を流しておいてください。



◎乗つたりしないで

器具に乗つたり、必要以上の力を加えたりしないでください。

器具の破損、損傷の原因となるおそれがあります。



1 特 長

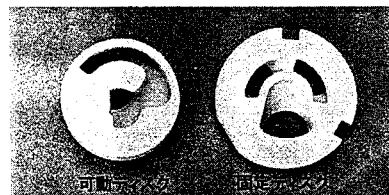
1. 指一本であらゆる操作がスピーディーに可能です



吐水・止水・流量調節・温度調節など、一切の操作が指一本でスピーディーに出来ますので、キッチンなど使用回数が多い所に最適です。

2. 瞬間式・貯湯式を問わず使用出来ます

※低温域でも吐水温度が安定しています



非対象形状セラミックディスクの採用により、湯側の流量をできるだけ絞らずに、水側の流量を増やすことができます。このため、湯沸し器が使用途中で消火することなく、低温域でも使いやすくなっています。

3. 净水器、食器洗い器への給水口を標準装備(1ホールタイプ)



本体横にも給水口を設置。アダプター(品番B300AE-13 ¥3,600)を取り付ければお湯が混じることなく、安心して浄水器が使用出来ます。

4. 内圧上昇防止構造です(PAT.P)

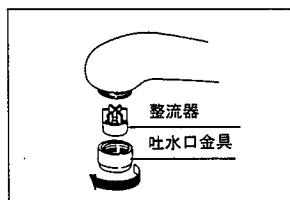
熱湯吐水時は、湯側の熱により混合栓内部の圧力は70kg/cm²以上にも上昇します。**MYM**のワンレバー混合栓は、内部の圧力を逃がす内圧上昇防止機構を標準装備。器具の損傷を未然に防ぎます。

6 「おかしいな?」と思ったら

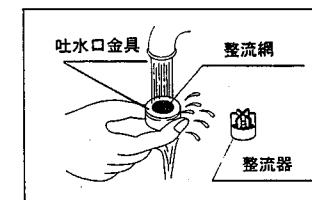
現 像	お調べいただくところ	対 応
吐水筋が乱れる	吐水口金具にゴミ・水アカ等が詰まっていないか?	A
止水状態で吐水口から水滴が落ちる		
吐水量が少ない	止水栓が絞られすぎていないか?	B
温度調節がしづらい	湯・水の流量バランスはほぼ同じか?	B

A 吐水口金具の清掃

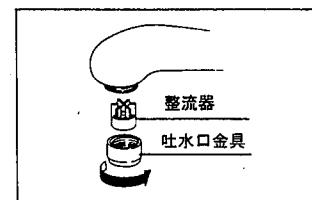
吐水口金具にゴミ・水アカ等が詰まっていると、吐水量の減少や吐水の乱れ、流量調節ハンドルを閉じても吐水口内の残水が落ちる等の現象がありますので、下記の方法で清掃を行ってください。



吐水口金具を左に回して外します。
注) この時、吐水口金具内部の部品を紛失しないよう、ザル等で受けをしてください。

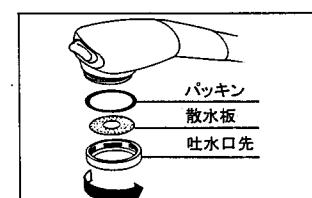
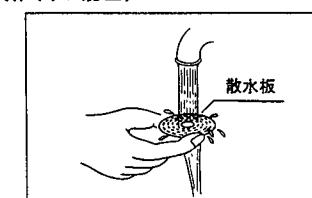


整流網と整流器をよく水洗いし、ゴミを完全に取り除きます。



整流器を吐水口に差し込み、吐水口金具を吐水口にねじ込みます。

(注) FM737M.757Mタイプは整流器が吐水口キャップと一体式のため外れません。

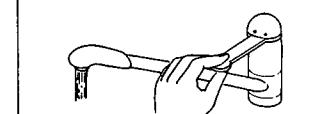


B 流量の調節

①操作レバーを湯側一杯に回した後、全開になるまで下げ、湯側の吐水の太さを確認します。



②操作レバーを水側一杯に回した後、全開になるまで下げます。



(注) 止水栓が設置されていない場合は、水道メーター部の止水栓で調節して下さい。(ただし、湯水の流量バランスの調節はできません)

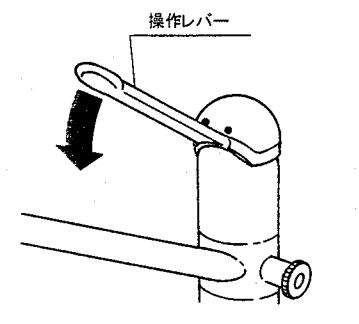


水抜き方法(寒冷地仕様の場合のみ)

凍結の恐れのある場合は、配管の水抜き操作とあわせて、下記の手順にしたがつて、器具内の水抜き操作をおこなってください。

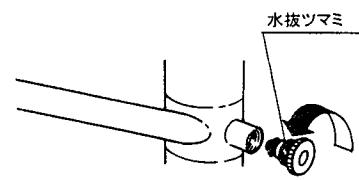
1. 操作レバーを湯・水の中間位置で下げ、吐水状態にしてください。

注) この時、配管部の止水が完全にされているか確認してください。



2. 吐水パイプ取付部横(または下)の水抜ツマミを左側に回して、混合栓内の水を抜き取ってください。

注) お湯を使用した直後は、熱湯が溜まっている場合がありますのでヤケドに注意してください。



注) 再通水する時は、水抜ツマミを元通りに締めてからお使いください。

5 日頃のお手入れ

<軽い汚れの場合>

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れを拭き取ってください。

<ひどい汚れの場合>

中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れを拭き取り、その後、乾いた布で仕上げてください。



やわらかい布



注) ※みがき粉、クレンザーなど粒子の粗い洗剤や、スチール、ナイロンタワシは、器具の表面をキズ付けますので使用しないでください。

※酸性洗剤、塩素系漂白剤、鉱物性潤滑剤、シンナー、ベンジンなどは、器具の樹脂部分(操作レバー・吐水口キャップ、パッキンなど)を傷めますので使用しないでください。



2 各部の名称

